



頁	新：出来形管理基準(H30.07)	旧：出来形管理基準(H29.02)	改訂内容
新：表紙 旧：表紙	<div style="text-align: center;"> <h1>出来形管理基準</h1> <p>平成 30 年 7 月</p>  <p>ひと・まち・くらしをネットワーク  <b>首都高速道路</b> 株式会社</p> </div>	<div style="text-align: center;"> <h1>出来形管理基準</h1> <p>平成 29 年 2 月</p>  <p>ひと・まち・くらしをネットワーク  <b>首都高速道路</b> 株式会社</p> </div>	<p style="color: red;">変更</p>
新：裏表紙 旧：裏表紙	<p style="text-align: center;">まえがき</p> <p><u>本基準は平成 18 年 2 月に土木工事共通仕様書、土木材料仕様書、工事監督の手引き、及び各種設計・施工基準等により定めていた出来形管理基準をとりまとめ制定された。今般、各種要領等の改訂が行われていることから、本基準を改訂したものである。</u></p> <p><u>主な改訂内容は、次の通りである。</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li><u>1 当社舗装設計施工要領(平成 27 年 4 月)の内容を反映し、構成を見直した</u></li> <li><u>2 道路橋示方書(平成 29 年 11 月)との整合を図った。</u></li> </ol> <p style="text-align: right;">平成 30 年 7 月 技術部長</p>	<p style="text-align: center;">ま え が き</p> <p><del>首都高速道路株式会社（以下当社と言う）が発注した工事目的物を、各種仕様書および設計図書に、定められた規格を満足させる手段とするために、当社では、施工管理に関する規程を土木工事共通仕様書、土木材料仕様書、工事監督の手引き、及び各種設計・施工基準等により出来形の管理基準並びに品質の規格値を定めて品質の向上を図ってきた。</del></p> <p><del>ことさら、工事目的物の質は、施工過程における出来形管理並びに品質管理の善し悪しに依って大きく影響されるものであるため、当「出来形管理基準」を新たに整備し制定した。</del></p> <p><del>尚、今般当社にない出来形の管理基準は、国土交通省「土木工事必携」平成 15 年度版並びに東京都建設局「土木工事施工管理基準」平成 15 年 5 月を参考に追加した。</del></p> <p><del>さらに、従前から当社にあった出来形の管理基準を取りまとめ整理したものである。</del></p>	<p style="color: red;">変更</p>

頁	新：出来形管理基準 (H30. 07)					旧：出来形管理基準 (H29. 02)					改訂内容	
	<b>7. 床版工</b>										追加	
新:7-1 旧:7-1	測定対象		規格値(単位mm)	管理基準	摘要	測定対象		規格値(単位mm)	管理基準	摘要	変更	
	工種	測定項目				工種	測定項目					
床版工(1)	床版	鉄筋のかぶり	設計かぶり以上		1 径間あたり両端と中央部の3点の主桁間を形枠・配筋後に測定	床版	鉄筋のかぶり	設計かぶり以上		1 径間あたり両端と中央部の3点の主桁間を形枠・配筋後に測定	旧タイプ 新タイプ	
		鉄筋の有効高さ	±10				鉄筋の有効高さ	±10				
		床版の厚さ	+10				床版の厚さ	+10				
		平坦性	±10	床版工事及び舗装工事の出来形図表による			平坦性	±10	床版工事及び舗装工事の出来形図表による			
	高欄	鉄筋のかぶり	±5 かつ最小かぶり以上		1 径間あたり両端と中央部の3点の主桁間を形枠・配筋後に測定	高欄	鉄筋のかぶり	±5 かつ最小かぶり以上		1 径間あたり両端と中央部の3点の主桁間を形枠・配筋後に測定	旧タイプ 新タイプ	
		高欄の幅	-5～+10				高欄の幅	+10				
		高欄の高さ	±10				高欄の高さ	±10				
		地覆の幅	+10～-10 ただし建築限界を犯さないこと				地覆の幅	±10				
		地覆の高さ h1	+20～-10 ただし建築限界を犯さないこと				地覆の高さ	-10				
		地覆の高さ h2	+20～-10 ただし建築限界を犯さないこと				建築限界		曲線部は横断勾配の最大部分で検証する			
		建築限界	建築限界を犯さないこと	曲線部は横断勾配の最大部分で検証する			道路構造令による		道路構造令による			
												(略)
	新:7-2 旧:7-2	測定対象		規格値(単位mm)	管理基準	摘要	測定対象		規格値(単位mm)	管理基準	摘要	変更
		工種	測定項目				工種	測定項目				
床版工(2)	幅員	幅 a	0～+30	床版工事及び舗装工事の出来形図表による	但し、高欄外側が他の建築限界、又は用地を侵す場合は±0とする	床版工(2)	幅 a	+30	床版工事及び舗装工事の出来形図表による	但し高欄外側が他の建築限界、又は用地を侵す場合は±0とする	(略)	
		幅 b	0～+20				幅 b	+20				
											(略)	

新:8-1 **8. 鋼構造物工** 追加

新:8-1 旧:8-1	新：出来形管理基準 (H30. 07)				旧：出来形管理基準 (H29. 02)					
	工種	測定項目	規格値(単位mm)	管理基準	工種	測定項目	規格値(単位mm)	管理基準	概要	
鋼構造物(1)仮組時	桁	支間及び全長	$\pm (10+L/10)$ L=m		支間及び全長	$\pm (10+L/10)$ L=m				
		桁高	$H \leq 0.5m$	$\pm 2$		$H \leq 4m$	$\pm 2$			
			$0.5m < H \leq 1.0m$	$\pm 3$		$1m < H \leq 2m$	$\pm 3$			
			$1.0m < H \leq 2.0m$	$\pm 4$		$2m < H$	$\pm 3$ またはその端数を増すごとに $\pm 3mm$ に $1mm$ を加える			
			$2.0m < H$	$\pm (3+H/2)$						
		平面对角線長	$L \leq 10m$	$\pm 5$		$L \leq 10m$	$\pm 5$			
			$10m < L \leq 20m$	$\pm 10$		$10m < L \leq 20m$	$\pm 10$			
			$20m < L$	$\pm [10 + (L-20)/10]$ L=m		$20m < L$	$\pm [10 + (L-20)/10]$ L=m			

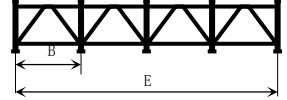
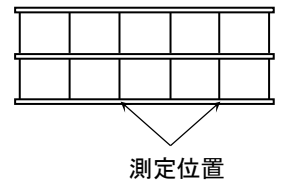
※架設時は道路橋示方書に準ずる

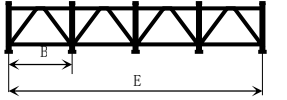
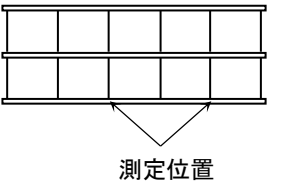
※架設時は道路橋示方書に準ずる

(略)

新:3  
旧:3

変更

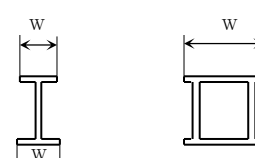
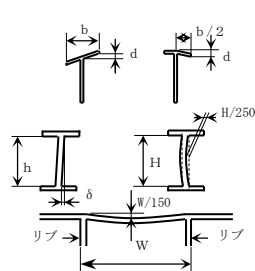
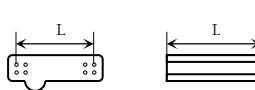
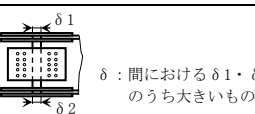
測定対象		規格値(単位:mm)	管理基準	摘要	
工種	測定項目				
鋼構造物(3)仮組時	桁	主桁間隔	$B \leq 2 : \pm 4$ $B > 2 : \pm (3+B/2)$		
		多主桁における両耳桁間隔(E)	$E \leq 10m$		$\pm 5$
			$10m < E \leq 20m$		$\pm 10$
	$20m < E$		$\pm [10+(E-20)/10]$ $E=m$		
	製作キャンバー	$L \leq 20m$	$\pm 5$		
		$20m < L \leq 40m$	-5~+10		
		$40m < L \leq 80m$	-5~+15		
		$80m < L \leq 200m$	-5~+25		

測定対象		規格値(単位:mm)	管理基準	摘要	
工種	測定項目				
鋼構造物(3)仮組時	桁	主桁間隔	<del><math>\delta = \pm [4 + (B-2) \times 0.6]</math></del> $B \leq 2 : \pm 4$ <del><math>B &gt; 2 : \pm (3+B/2)</math></del>		
		多主桁における両耳桁間隔(E)	$E \leq 10m$		$\pm 5$
			$10m < E \leq 20m$		$\pm 10$
	$20m < E$		$\pm [10+(E-20)/10]$ $E=m$		
	製作キャンバー	$L \leq 20m$	$\pm 5$		
		$20m < L \leq 40m$	-5~+10		
		$40m < L \leq 80m$	-5~+15		
		$80m < L \leq 200m$	-5~+25		

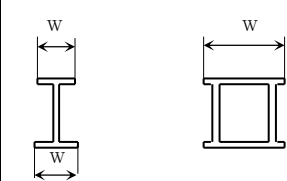
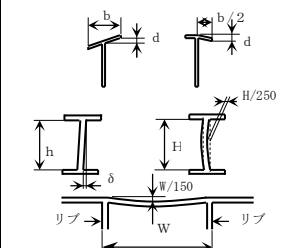
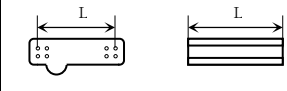
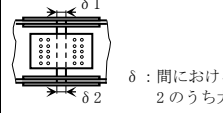
※架設時は道路橋示方書に準ずる

※架設時は道路橋示方書に準ずる

新:4  
旧:4

測定対象		規格値(単位:mm)	管理基準	摘要
工種	測定項目			
鋼構造物(4)仮組時	フランジ幅	$W \leq 0.5m$	±2	 <p>ただし、現場継手部は、相対誤差を規格値の1/2とし、3mmを超えてはならない。</p>
		$0.5m < W \leq 1.0m$	±3	
		$1.0m < W \leq 2.0m$	±4	
		$2.0m < W$	±(3+W/2)	
	フランジ直角度(d)	$b/200$		
	桁鉛直度(桁高h)	3+(h/1,000)		
	桁の平面度ウェブに対して(ウェブ高H)	H/250 H=mm		
	桁の平面度フランジに対して(フランジ幅W)	W/150 W=mm		
	部材長	$L \leq 10m$	±3	
		$L > 10m$	±4	
現場継手部の隙間		±5	 <p>δ：間におけるδ1・δ2のうち大きいもの</p>	

※架設時は道路橋示方書に準ずる

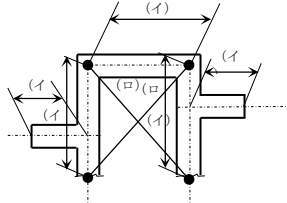
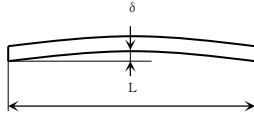

測定対象		規格値(単位:mm)	管理基準	摘要
工種	測定項目			
鋼構造物(4)仮組時	フランジ幅	$W < 1.0m$	±2	 <p>ただし、現場継手部は、相対誤差を規格値の1/2とし、3mmを超えてはならない。</p>
		$1m \leq W < 2m$	±3	
		$2m \leq W$	±1m又はその端数を増す毎に±3mmに±1mmを加える	
	フランジ直角度(d)	$\frac{d}{b/2} \leq 1/200$		
	桁鉛直度(桁高h)	3+(h/1,000)		
	桁の平面度ウェブに対して(ウェブ高H)	H/250 H=mm		
	桁の平面度フランジに対して(フランジ幅W)	W/150 W=mm		
	部材長	$L \leq 10m$	±3	
		$L > 10m$	±4	
	現場継手部の隙間		3mm	 <p>δ：間におけるδ1・δ2のうち大きいもの</p>

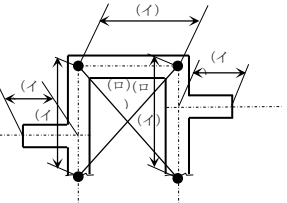
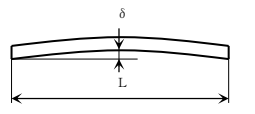

※架設時は道路橋示方書に準ずる

変更

新:5  
旧:5

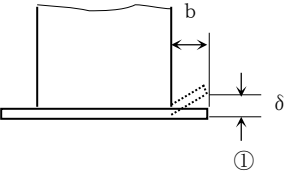
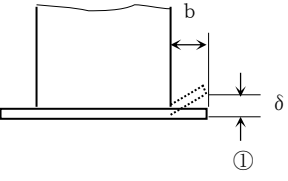
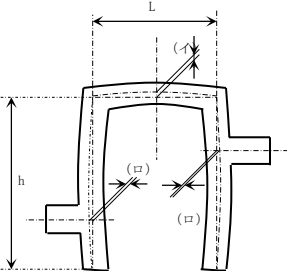
変更

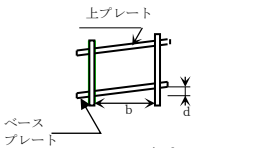
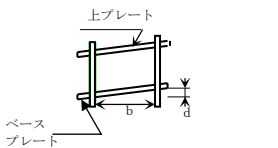
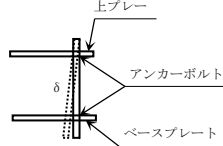
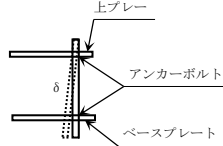
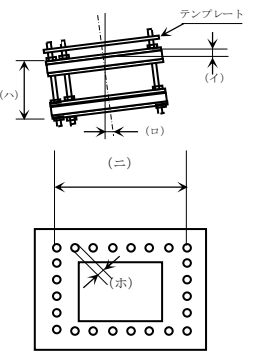
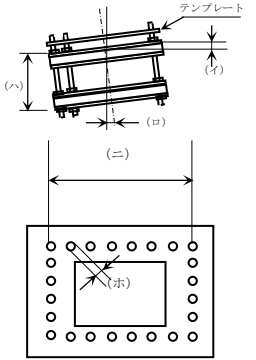
測定対象		規格値(単位:mm)	管理基準	摘要
工種	測定項目			
鋼構造物(5) 仮組時	ラーメン 橋脚	L ≤ 10m	±5	 <p>略図に示した各々の値をLとする。</p>
		10m < L ≤ 20m	±10	
		20m < L	±[10+(L-20)/10]	
	(ロ)同上	(ロ)同上	(ロ)同上	
	圧縮材の曲り	δ ≤ L/1,000		
鋼管の真円度	半径に対して 0.5%			

測定対象		規格値(単位:mm)	管理基準	摘要
工種	測定項目			
鋼構造物(5)	ラーメン 橋脚	L ≤ 10m	±5	 <p>略図に示した各々の値をLとする。</p>
		10m < L ≤ 20m	±10	
		20m < L	±[10+(L-20)/10]	
	(ロ)同上	(ロ)同上	(ロ)同上	
	圧縮材の曲り	δ ≤ L/1,000		
鋼管の真円度	半径に対して 0.5%			

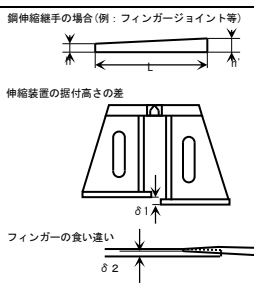
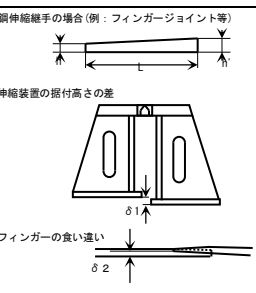
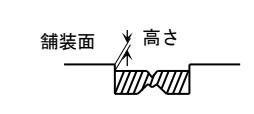
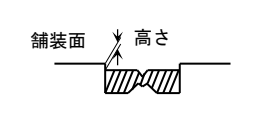
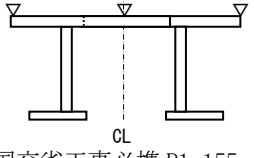
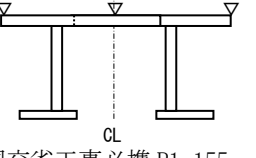
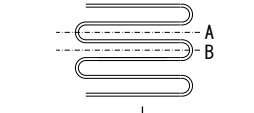
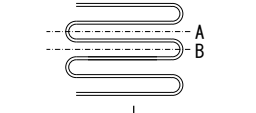
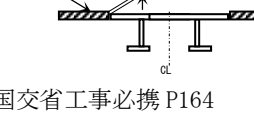
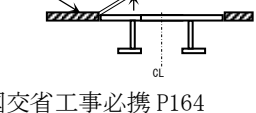
新:6  
旧:6

変更

測定対象		規格値(単位:mm)	管理基準	摘要	測定対象		規格値(単位:mm)	管理基準	摘要
工種	測定項目				工種	測定項目			
鋼構造物(6) 仮組時	ラーメン 橋脚	ベースプレートの水平度	① $\delta \leq b/500$		ラーメン 橋脚	ベースプレートの水平度	① $\delta \leq b/500$		
		ベースプレートの寸法	② $\delta = \pm 2$ ③ $0 < \delta < +5$			ベースプレートの寸法	② $\delta = \pm 2$ ③ $0 < \delta < +5$		
	(イ)梁のキャンバー及び柱の曲り		L/1,000		(イ)梁のキャンバー及び柱の曲り		<del><math>\delta \leq L/1,000</math></del>		
	鉛直度	h ≤ 10m	10		鉛直度	h ≤ 10m	10		
		h > 10m	h			(参考値) h > 10m	<del><math>h/1,000</math></del>		
(ロ) δ		L/1,000	(ロ) δ		L/1,000				

頁		新：出来形管理基準 (H30.07)				旧：出来形管理基準 (H29.02)				改訂内容		
新:7 旧:7	測定対象		規格値(単位mm)	管理基準	摘要	測定対象		規格値(単位mm)	管理基準	摘要	追加	
	工種	測定項目				工種	測定項目					
鋼構造物(7) 仮組時	ラーメン橋脚	橋脚とベースプレートの鉛直度	$\frac{D}{b/2} \leq 1/500$			ラーメン橋脚	橋脚とベースプレートの鉛直度	$\frac{D}{b/2} \leq 1/500$				
		ボルト穴の垂直度	$\delta = 1/500$				ボルト穴の垂直度	$\delta = 1/500$				
	アンカーフレーム	上面の水平度(イ)	$\delta = 1/500$			アンカーフレーム	上面の水平度(イ)	$\delta = 1/500$				
		鉛直度(ロ)	$\delta = 1/500$				鉛直度(ロ)	$\delta = 1/500$				
		高さ(ハ)	$\delta = \pm 5$				高さ(ハ)	$\delta = \pm 5$				
		ボルト位置(ニ)	$\delta = \pm 2$				ボルト位置(ニ)	$\delta = \pm 2$				
		ボルト径(ホ)	$0 \leq \delta \leq +5$				ボルト径(ホ)	$0 \leq \delta \leq +5$				
												(略)

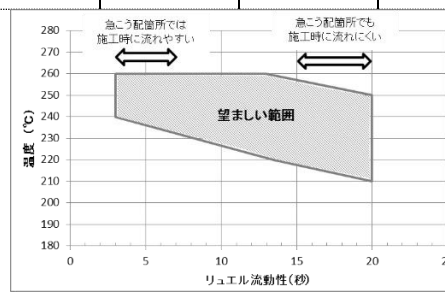


頁	新：出来形管理基準 (H30. 07)				旧：出来形管理基準 (H29. 02)				改訂内容			
新:9-1	<b>9. 上部工</b>								追加			
									(略)			
新:9-2 旧:9-2									変更			
	測定対象		規格値(単位mm)	管理基準	摘要	測定対象		規格値(単位mm)	管理基準	摘要		
	工種	測定項目				工種	測定項目					
上部工(2) (伸縮継手)	伸縮継手 (仮組時精度)	長さ <u>L</u>	<u>0</u> ~ <u>30</u>	測定箇所 伸縮継手については、一般図にある主要寸法を測定する 国交省工事必携 P1-390 都施工管理基準 P50		伸縮継手 (仮組時精度)	長さ <u>L</u> ≤ 10m	<u>-5</u> ~ <u>+10</u>	測定箇所 伸縮継手については、一般図にある主要寸法を測定する 国交省工事必携 P1-390 都施工管理基準 P50			
		高さ <u>h, h'</u>	$\delta = \pm 0.5$				長さ <u>L</u> > 10m	<u>-5</u> ~ <u>+(5+L/2)</u>				
		組合せる伸縮装置の高さの差 $\delta 1$	<u>設計値 ± 4</u>				高さ <u>-h, h'</u>	$\delta = \pm 0.5$				
		フィンガーの食い違い $\delta 2$	2				組合せる伸縮装置の高さの差 $\delta 1$	4				
	伸縮継手 (ゴム)	据付高さ	舗装面に対し 0~-2	両端及び中央部付近を測定 国交省工事必携 P1-164. 152		伸縮継手 (ゴム)	据付高さ	舗装面に対し 0~-2	両端及び中央部付近を測定 国交省工事必携 P1-164. 152			
		表面の凸凹	3				表面の凸凹	3				
		仕上げ高さ	舗装面に対し 0~-2				仕上げ高さ	舗装面に対し 0~-2				
	伸縮継手 (鋼製)	高さ	据付高さ	±3	高さは車道端部、中央部各 3 点計 9 点		伸縮継手 (鋼製)	高さ	据付高さ	±3	高さは車道端部、中央部各 3 点計 9 点	
			車線方向各点誤差の相対差	3					車線方向各点誤差の相対差	3		
		表面の凸凹	3	縦方向及び横方向間隔は両端、中央部の計 3 点		表面の凸凹		3	縦方向及び横方向間隔は両端、中央部の計 3 点			
		縦方向間隔	±2			縦方向間隔		±2				
		横方向間隔	±5			横方向間隔		±5				
歯型板面に歯咬み合い部の高低差		2	歯型板面に歯咬み合い部の高低差			2						
仕上げ高さ	舗装面に対し 0~-2	国交省工事必携 P164		仕上げ高さ	舗装面に対し 0~-2	国交省工事必携 P164						

頁	新：出来形管理基準 (H30. 07)					旧：出来形管理基準 (H29. 02)					改訂内容
新：9-3 旧：9-3	測定対象		規格値(単位mm)	管理基準	摘要	測定対象		規格値(単位mm)	管理基準	摘要	変更
	工種	測定項目				工種	測定項目				
支 承 工 ( <span style="color:red">鋼</span> 橋上部工事)	鋼製支承	据付高さ	±5	支承全数を測定する B：支承中心間隔(m)		鋼製支承	据付高さ	±5	支承全数を測定する B：支承中心間隔(m)		
		可動支承の橋軸方向の ずれ	±10				可動支承の橋軸方向の ずれ	±10			
		支承中心間隔(橋軸直 角方向)	$\pm(4+0.5 \times (B-2))$				支承中心間隔(橋軸直 角方向)	$\pm 4+0.5 \times (B-2)$			
		水 下 平 沓 の	橋軸方向				1/100	橋軸方向			1/100
			橋軸直角方向				1/100				橋軸直角方向
		同一支承線上の可動支 承のずれの相対誤差	±5				同一支承線上の可動支 承のずれの相対誤差	±5			
	ゴム支承	据付高さ	±5	支承全数を測定する 上部構造部材下面と ゴム支承面との接続 面、及びゴム支承と台 座モルタルとの接触 面に肌すきが無いこ とを確認する 支承便覧 P266. 268		ゴム支承	据付高さ	±5	支承全数を測定する 上部構造部材下面と ゴム支承面との接続 面、及びゴム支承と台 座モルタルとの接触 面に肌すきが無いこ とを確認する支承便 覧 P266. 268		
		支承中心間隔	$\pm(4+0.5(B-2))$				支承中心間隔	<del><math>\pm 10-4+0.5(B-2)</math></del>			
		水 下 平 沓 の	橋軸方向				1/300 以下	橋軸方向			1/300 以下
			橋軸直角方向								
	支 承 工 ( <span style="color:red">コン</span> クリート橋上部工事)	鋼製支承	据付高さ	±5	支承全数を測定する		鋼製支承	据付高さ	±5	支承全数を測定する	
			可動支承の橋軸方向の ずれ	±10				可動支承の橋軸方向の ずれ	±10		
支承中心間隔(橋軸直 角方向)			±5	支承中心間隔(橋軸直 角方向)				±5			
水 下 平 沓 の			橋軸方向	1/100				橋軸方向	1/100		
			橋軸直角方向	1/100					橋軸直角方向		
同一支承線上の可動支 承のずれの相対誤差			5	同一支承線上の可動支 承の ずれの相対誤差				5			
ゴム支承		据付高さ	±5	支承全数を測定する 上部構造部材下面と ゴム支承面との接続 面、及びゴム支承と台 座モルタルとの接触 面に肌すきが無いこ とを確認する		ゴム支承	据付高さ	±5	支承全数を測定する 上部構造部材下面と ゴム支承面との接続 面、及びゴム支承と台 座モルタルとの接触 面に肌すきが無いこ とを確認する		
		支承中心間隔	±5				支承中心間隔	±5			
		水 下 平 沓 の	橋軸方向				1/300 以下	橋軸方向			1/300 以下
			橋軸直角方向								

頁	新：出来形管理基準 (H30. 07)							旧：出来形管理基準 (H29. 02)							改訂内容																																																																																																																																																																																																																												
新:10-1	<b>10. 舗装工</b>														追加																																																																																																																																																																																																																												
新:10-1 旧:10-1	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">測定対象</th> <th colspan="4">規格値(単位mm)</th> <th rowspan="2">管理基準</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>工種</th> <th>測定項目</th> <th>個々の測定値</th> <th>10個の測定値の平均 X10</th> <th>X6</th> <th>X3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">下層路盤 (クラッシュラン)</td> <td>基準高</td> <td>±40 以内</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="4">20m ごとに1箇所 (原則として測点で測定) 20m ごとに1箇所 (原則として測点で測定) 40m ごとに1箇所 (原則として測点で測定)</td> <td rowspan="4">面管理を行う場合には、「関東地方整備局土木工事施工管理基準及び規格値」によること 厚さの規格値は各層に対するものであるため、舗装の総厚の平均値は、設計値を満足するように管理する</td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>-45 以上</td> <td>-15 以上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>幅</td> <td>-50 以上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>締固め度</td> <td>管理データによる場合 93%以上</td> <td colspan="3">抜取検査による場合 95%以上 96%以上 97%以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上層路盤 再生粒度調整 砕石</td> <td>厚さ</td> <td>-25 以上</td> <td>-8 以上</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3">20m ごとに1箇所 (原則として測点で測定) 100m ごとに1箇所 (原則として測点で測定)</td> <td rowspan="3">面管理を行う場合には、「関東地方整備局土木工事施工管理基準及び規格値」によること</td> </tr> <tr> <td>幅</td> <td>-50 以上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>締固め度</td> <td>93%以上</td> <td>95%以上</td> <td>95.5%以上</td> <td>96.5%以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">上層路盤 セメント・石 灰安定処理混 合物</td> <td>厚さ</td> <td>-25 以上</td> <td>-8 以上</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="4">1~2回/日</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>幅</td> <td>-50 以上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>締固め度</td> <td>管理データによる場合 93%以上</td> <td colspan="3">抜取検査による場合 95%以上 95.5%以上 96.5%以上</td> </tr> <tr> <td>粒度 (%)</td> <td>2.36 75µm</td> <td>±15 以内 ±6 以内</td> <td>±10 以内 ±4 以内</td> <td>±9.5 以内 ±4 以内</td> <td>±8.5 以内 ±3.5 以内</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">上層路盤</td> <td>厚さ</td> <td>-15 以上</td> <td>-5 以上</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="4">面管理を行う場合には、「関東地方整備局土木工事施工管理基準及び規格値」によること</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>幅</td> <td>-50 以上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>締固め度</td> <td>管理データによる場合 93%以上</td> <td colspan="3">抜取検査による場合 95%以上 95.5%以上 96.5%以上</td> </tr> <tr> <td>粒度 (%)</td> <td>2.36 75µm</td> <td>±12 以内 ±5 以内</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">アスファルト 安定処理混 合物</td> <td>アスファルト量 (%)</td> <td>±0.9 以内</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="2">「舗装設計施工基準」による アスファルト混合 物層、アスファルト 処理混合物層の厚 さ及び締固め度は 1,000 m<sup>2</sup>に1組(3個 以上/1組)</td> <td rowspan="2">粒度・アスファルト 量の規格値は、配合 設計の値に対する ものである</td> </tr> <tr> <td>アスファルト量 (%)</td> <td>±0.9 以内</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							測定対象		規格値(単位mm)				管理基準	摘要	工種	測定項目	個々の測定値	10個の測定値の平均 X10	X6	X3	下層路盤 (クラッシュラン)	基準高	±40 以内				20m ごとに1箇所 (原則として測点で測定) 20m ごとに1箇所 (原則として測点で測定) 40m ごとに1箇所 (原則として測点で測定)	面管理を行う場合には、「関東地方整備局土木工事施工管理基準及び規格値」によること 厚さの規格値は各層に対するものであるため、舗装の総厚の平均値は、設計値を満足するように管理する	厚さ	-45 以上	-15 以上			幅	-50 以上				締固め度	管理データによる場合 93%以上	抜取検査による場合 95%以上 96%以上 97%以上			上層路盤 再生粒度調整 砕石	厚さ	-25 以上	-8 以上			20m ごとに1箇所 (原則として測点で測定) 100m ごとに1箇所 (原則として測点で測定)	面管理を行う場合には、「関東地方整備局土木工事施工管理基準及び規格値」によること	幅	-50 以上				締固め度	93%以上	95%以上	95.5%以上	96.5%以上	上層路盤 セメント・石 灰安定処理混 合物	厚さ	-25 以上	-8 以上			1~2回/日		幅	-50 以上				締固め度	管理データによる場合 93%以上	抜取検査による場合 95%以上 95.5%以上 96.5%以上			粒度 (%)	2.36 75µm	±15 以内 ±6 以内	±10 以内 ±4 以内	±9.5 以内 ±4 以内	±8.5 以内 ±3.5 以内	上層路盤	厚さ	-15 以上	-5 以上			面管理を行う場合には、「関東地方整備局土木工事施工管理基準及び規格値」によること		幅	-50 以上				締固め度	管理データによる場合 93%以上	抜取検査による場合 95%以上 95.5%以上 96.5%以上			粒度 (%)	2.36 75µm	±12 以内 ±5 以内				アスファルト 安定処理混 合物	アスファルト量 (%)	±0.9 以内				「舗装設計施工基準」による アスファルト混合 物層、アスファルト 処理混合物層の厚 さ及び締固め度は 1,000 m <sup>2</sup> に1組(3個 以上/1組)	粒度・アスファルト 量の規格値は、配合 設計の値に対する ものである	アスファルト量 (%)	±0.9 以内				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">測定対象</th> <th colspan="4">規格値(単位mm)</th> <th rowspan="2">管理基準</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>工種</th> <th>測定項目</th> <th>個々の測定値</th> <th>10個の測定値の平均 X10</th> <th>X6</th> <th>X3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">下層路盤 (クラッシュラン)</td> <td>基準高</td> <td>±40 以内</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3">基準高・幅及び砕石路盤層・セメント処理混合物層の厚さは、延長40mごとに1箇所の割合で測定(原則として測点で測定)する</td> <td rowspan="3">厚さの規格値は各層に対するものであるため、舗装の総厚の平均値は、設計値を満足するように管理する 舗装要綱 P164</td> </tr> <tr> <td>幅</td> <td>-50 以上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>-45 以上</td> <td>-15 以上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上層路盤</td> <td>幅</td> <td>-50 以上</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="2">粒度・アスファルト量の規格値は、配合設計の値に対するものである 舗装設計施工基準</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>-15 以上</td> <td>-5 以上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">アスファルト 処理 混合物</td> <td>締固め度</td> <td>管理データによる場合 93%以上</td> <td colspan="3">抜取検査による場合 95%以上 95.5%以上 96.5%以上</td> <td rowspan="3">「舗装設計施工基準」による アスファルト混合 物層、アスファルト 処理混合物層の厚 さ及び締固め度は 1,000 m<sup>2</sup>に1組(3個 以上/1組)</td> <td rowspan="3">舗装設計施工基準 P57 舗装要綱 P161, 165</td> </tr> <tr> <td>粒度 (%)</td> <td>2.36 75µm</td> <td>±12 以内 ±5 以内</td> <td>±10 以内 ±4 以内</td> <td>±9.5 以内 ±4 以内</td> <td>±8.5 以内 ±3.5 以内</td> </tr> <tr> <td>アスファルト量 (%)</td> <td>±0.9 以内</td> <td>-0.8 以上</td> <td>-0.8 以上</td> <td>-0.7 以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">上層路盤</td> <td>幅</td> <td>-50 以上</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="4">舗装要綱 P161, 165</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>-25 以上</td> <td>-8 以上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>締固め度</td> <td>管理データによる場合 93%以上</td> <td colspan="3">抜取検査による場合 95%以上 95.5%以上 96.5%以上</td> </tr> <tr> <td>粒度 (%)</td> <td>2.36 75µm</td> <td>±15 以内 ±6 以内</td> <td>±10 以内 ±4 以内</td> <td>±9.5 以内 ±4 以内</td> <td>±8.5 以内 ±3.5 以内</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">セメント処理 混合物</td> <td>セメント・石灰量 (%)</td> <td>±1.2 以内</td> <td>-0.8 以上</td> <td>-0.8 以上</td> <td>-0.7 以上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>セメント・石灰量 (%)</td> <td>±1.2 以内</td> <td>-0.8 以上</td> <td>-0.8 以上</td> <td>-0.7 以上</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							測定対象		規格値(単位mm)				管理基準	摘要	工種	測定項目	個々の測定値	10個の測定値の平均 X10	X6	X3	下層路盤 (クラッシュラン)	基準高	±40 以内				基準高・幅及び砕石路盤層・セメント処理混合物層の厚さは、延長40mごとに1箇所の割合で測定(原則として測点で測定)する	厚さの規格値は各層に対するものであるため、舗装の総厚の平均値は、設計値を満足するように管理する 舗装要綱 P164	幅	-50 以上				厚さ	-45 以上	-15 以上			上層路盤	幅	-50 以上				粒度・アスファルト量の規格値は、配合設計の値に対するものである 舗装設計施工基準		厚さ	-15 以上	-5 以上			アスファルト 処理 混合物	締固め度	管理データによる場合 93%以上	抜取検査による場合 95%以上 95.5%以上 96.5%以上			「舗装設計施工基準」による アスファルト混合 物層、アスファルト 処理混合物層の厚 さ及び締固め度は 1,000 m <sup>2</sup> に1組(3個 以上/1組)	舗装設計施工基準 P57 舗装要綱 P161, 165	粒度 (%)	2.36 75µm	±12 以内 ±5 以内	±10 以内 ±4 以内	±9.5 以内 ±4 以内	±8.5 以内 ±3.5 以内	アスファルト量 (%)	±0.9 以内	-0.8 以上	-0.8 以上	-0.7 以上		上層路盤	幅	-50 以上				舗装要綱 P161, 165		厚さ	-25 以上	-8 以上			締固め度	管理データによる場合 93%以上	抜取検査による場合 95%以上 95.5%以上 96.5%以上			粒度 (%)	2.36 75µm	±15 以内 ±6 以内	±10 以内 ±4 以内	±9.5 以内 ±4 以内	±8.5 以内 ±3.5 以内	セメント処理 混合物	セメント・石灰量 (%)	±1.2 以内	-0.8 以上	-0.8 以上	-0.7 以上			セメント・石灰量 (%)	±1.2 以内	-0.8 以上	-0.8 以上	-0.7 以上			変更
測定対象		規格値(単位mm)				管理基準	摘要																																																																																																																																																																																																																																				
工種	測定項目	個々の測定値	10個の測定値の平均 X10	X6	X3																																																																																																																																																																																																																																						
下層路盤 (クラッシュラン)	基準高	±40 以内				20m ごとに1箇所 (原則として測点で測定) 20m ごとに1箇所 (原則として測点で測定) 40m ごとに1箇所 (原則として測点で測定)	面管理を行う場合には、「関東地方整備局土木工事施工管理基準及び規格値」によること 厚さの規格値は各層に対するものであるため、舗装の総厚の平均値は、設計値を満足するように管理する																																																																																																																																																																																																																																				
	厚さ	-45 以上	-15 以上																																																																																																																																																																																																																																								
	幅	-50 以上																																																																																																																																																																																																																																									
	締固め度	管理データによる場合 93%以上	抜取検査による場合 95%以上 96%以上 97%以上																																																																																																																																																																																																																																								
上層路盤 再生粒度調整 砕石	厚さ	-25 以上	-8 以上			20m ごとに1箇所 (原則として測点で測定) 100m ごとに1箇所 (原則として測点で測定)	面管理を行う場合には、「関東地方整備局土木工事施工管理基準及び規格値」によること																																																																																																																																																																																																																																				
	幅	-50 以上																																																																																																																																																																																																																																									
	締固め度	93%以上	95%以上	95.5%以上	96.5%以上																																																																																																																																																																																																																																						
上層路盤 セメント・石 灰安定処理混 合物	厚さ	-25 以上	-8 以上			1~2回/日																																																																																																																																																																																																																																					
	幅	-50 以上																																																																																																																																																																																																																																									
	締固め度	管理データによる場合 93%以上	抜取検査による場合 95%以上 95.5%以上 96.5%以上																																																																																																																																																																																																																																								
	粒度 (%)	2.36 75µm	±15 以内 ±6 以内	±10 以内 ±4 以内	±9.5 以内 ±4 以内			±8.5 以内 ±3.5 以内																																																																																																																																																																																																																																			
上層路盤	厚さ	-15 以上	-5 以上			面管理を行う場合には、「関東地方整備局土木工事施工管理基準及び規格値」によること																																																																																																																																																																																																																																					
	幅	-50 以上																																																																																																																																																																																																																																									
	締固め度	管理データによる場合 93%以上	抜取検査による場合 95%以上 95.5%以上 96.5%以上																																																																																																																																																																																																																																								
	粒度 (%)	2.36 75µm	±12 以内 ±5 以内																																																																																																																																																																																																																																								
アスファルト 安定処理混 合物	アスファルト量 (%)	±0.9 以内				「舗装設計施工基準」による アスファルト混合 物層、アスファルト 処理混合物層の厚 さ及び締固め度は 1,000 m <sup>2</sup> に1組(3個 以上/1組)	粒度・アスファルト 量の規格値は、配合 設計の値に対する ものである																																																																																																																																																																																																																																				
	アスファルト量 (%)	±0.9 以内																																																																																																																																																																																																																																									
測定対象		規格値(単位mm)				管理基準	摘要																																																																																																																																																																																																																																				
工種	測定項目	個々の測定値	10個の測定値の平均 X10	X6	X3																																																																																																																																																																																																																																						
下層路盤 (クラッシュラン)	基準高	±40 以内				基準高・幅及び砕石路盤層・セメント処理混合物層の厚さは、延長40mごとに1箇所の割合で測定(原則として測点で測定)する	厚さの規格値は各層に対するものであるため、舗装の総厚の平均値は、設計値を満足するように管理する 舗装要綱 P164																																																																																																																																																																																																																																				
	幅	-50 以上																																																																																																																																																																																																																																									
	厚さ	-45 以上	-15 以上																																																																																																																																																																																																																																								
上層路盤	幅	-50 以上				粒度・アスファルト量の規格値は、配合設計の値に対するものである 舗装設計施工基準																																																																																																																																																																																																																																					
	厚さ	-15 以上	-5 以上																																																																																																																																																																																																																																								
アスファルト 処理 混合物	締固め度	管理データによる場合 93%以上	抜取検査による場合 95%以上 95.5%以上 96.5%以上			「舗装設計施工基準」による アスファルト混合 物層、アスファルト 処理混合物層の厚 さ及び締固め度は 1,000 m <sup>2</sup> に1組(3個 以上/1組)	舗装設計施工基準 P57 舗装要綱 P161, 165																																																																																																																																																																																																																																				
	粒度 (%)	2.36 75µm	±12 以内 ±5 以内	±10 以内 ±4 以内	±9.5 以内 ±4 以内			±8.5 以内 ±3.5 以内																																																																																																																																																																																																																																			
	アスファルト量 (%)	±0.9 以内	-0.8 以上	-0.8 以上	-0.7 以上																																																																																																																																																																																																																																						
上層路盤	幅	-50 以上				舗装要綱 P161, 165																																																																																																																																																																																																																																					
	厚さ	-25 以上	-8 以上																																																																																																																																																																																																																																								
	締固め度	管理データによる場合 93%以上	抜取検査による場合 95%以上 95.5%以上 96.5%以上																																																																																																																																																																																																																																								
	粒度 (%)	2.36 75µm	±15 以内 ±6 以内	±10 以内 ±4 以内	±9.5 以内 ±4 以内			±8.5 以内 ±3.5 以内																																																																																																																																																																																																																																			
セメント処理 混合物	セメント・石灰量 (%)	±1.2 以内	-0.8 以上	-0.8 以上	-0.7 以上																																																																																																																																																																																																																																						
	セメント・石灰量 (%)	±1.2 以内	-0.8 以上	-0.8 以上	-0.7 以上																																																																																																																																																																																																																																						
新:10-2 旧:10-2	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">測定対象</th> <th colspan="4">規格値(単位mm)</th> <th rowspan="2">管理基準</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>工種</th> <th>測定項目</th> <th>個々の測定値</th> <th>10個の測定値の平均 X10</th> <th>X6</th> <th>X3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">基層</td> <td>厚さ</td> <td>-7 以上</td> <td>-2 以上</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="4">1箇所/20m</td> <td rowspan="4">1箇所/20m</td> </tr> <tr> <td>幅</td> <td>-25 以上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>粒度 (%)</td> <td>2.36 mm 75µm</td> <td>±12 以内 ±5 以内</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アスファルト量 (%)</td> <td>±0.9 以内</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">表層 (小粒径ポー ラスアスファ ルト混合物・ 半たわみ性舗</td> <td>厚さ</td> <td>-7 以上</td> <td>-2 以上</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3">1箇所/20m</td> <td rowspan="3">1箇所/20m</td> </tr> <tr> <td>幅</td> <td>-25 以上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>粒度</td> <td>2.36 mm</td> <td>±12 以内</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							測定対象		規格値(単位mm)				管理基準	摘要	工種	測定項目	個々の測定値	10個の測定値の平均 X10	X6	X3	基層	厚さ	-7 以上	-2 以上			1箇所/20m	1箇所/20m	幅	-25 以上				粒度 (%)	2.36 mm 75µm	±12 以内 ±5 以内				アスファルト量 (%)	±0.9 以内				表層 (小粒径ポー ラスアスファ ルト混合物・ 半たわみ性舗	厚さ	-7 以上	-2 以上			1箇所/20m	1箇所/20m	幅	-25 以上				粒度	2.36 mm	±12 以内			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">測定対象</th> <th colspan="4">規格値(単位mm)</th> <th rowspan="2">管理基準</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>工種</th> <th>測定項目</th> <th>個々の測定値</th> <th>10個の測定値の平均 X10</th> <th>X6</th> <th>X3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">基層</td> <td>幅</td> <td>-25 以上</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="5">基準密度については基準密度報告書を作成し承諾を受ける</td> <td rowspan="5">舗装要綱 P161, 165</td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>-9 以上</td> <td>-3 以上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>締固め度 (%)</td> <td>管理データによる場合 94%以上</td> <td colspan="3">抜取検査による場合 96.0%以上 96.0%以上 96.5%以上</td> </tr> <tr> <td>粒度 (%)</td> <td>2.36 mm 75µm</td> <td>±12 以内 ±5 以内</td> <td>±8.0 以内 ±3.5 以内</td> <td>±7.5 以内 ±3.5 以内</td> <td>±7.0 以内 ±3.0 以内</td> </tr> <tr> <td>アスファルト量 (%)</td> <td>±0.9 以内</td> <td>±0.55 以内</td> <td>±0.5 以内</td> <td>±0.5 以内</td> <td></td> </tr> <tr> <td>表層</td> <td>幅</td> <td>-25 以上</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>粒度及びアスファ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							測定対象		規格値(単位mm)				管理基準	摘要	工種	測定項目	個々の測定値	10個の測定値の平均 X10	X6	X3	基層	幅	-25 以上				基準密度については基準密度報告書を作成し承諾を受ける	舗装要綱 P161, 165	厚さ	-9 以上	-3 以上			締固め度 (%)	管理データによる場合 94%以上	抜取検査による場合 96.0%以上 96.0%以上 96.5%以上			粒度 (%)	2.36 mm 75µm	±12 以内 ±5 以内	±8.0 以内 ±3.5 以内	±7.5 以内 ±3.5 以内	±7.0 以内 ±3.0 以内	アスファルト量 (%)	±0.9 以内	±0.55 以内	±0.5 以内	±0.5 以内		表層	幅	-25 以上				粒度及びアスファ		変更																																																																																																																
測定対象		規格値(単位mm)				管理基準	摘要																																																																																																																																																																																																																																				
工種	測定項目	個々の測定値	10個の測定値の平均 X10	X6	X3																																																																																																																																																																																																																																						
基層	厚さ	-7 以上	-2 以上			1箇所/20m	1箇所/20m																																																																																																																																																																																																																																				
	幅	-25 以上																																																																																																																																																																																																																																									
	粒度 (%)	2.36 mm 75µm	±12 以内 ±5 以内																																																																																																																																																																																																																																								
	アスファルト量 (%)	±0.9 以内																																																																																																																																																																																																																																									
表層 (小粒径ポー ラスアスファ ルト混合物・ 半たわみ性舗	厚さ	-7 以上	-2 以上			1箇所/20m	1箇所/20m																																																																																																																																																																																																																																				
	幅	-25 以上																																																																																																																																																																																																																																									
	粒度	2.36 mm	±12 以内																																																																																																																																																																																																																																								
測定対象		規格値(単位mm)				管理基準	摘要																																																																																																																																																																																																																																				
工種	測定項目	個々の測定値	10個の測定値の平均 X10	X6	X3																																																																																																																																																																																																																																						
基層	幅	-25 以上				基準密度については基準密度報告書を作成し承諾を受ける	舗装要綱 P161, 165																																																																																																																																																																																																																																				
	厚さ	-9 以上	-3 以上																																																																																																																																																																																																																																								
	締固め度 (%)	管理データによる場合 94%以上	抜取検査による場合 96.0%以上 96.0%以上 96.5%以上																																																																																																																																																																																																																																								
	粒度 (%)	2.36 mm 75µm	±12 以内 ±5 以内	±8.0 以内 ±3.5 以内	±7.5 以内 ±3.5 以内			±7.0 以内 ±3.0 以内																																																																																																																																																																																																																																			
	アスファルト量 (%)	±0.9 以内	±0.55 以内	±0.5 以内	±0.5 以内																																																																																																																																																																																																																																						
表層	幅	-25 以上				粒度及びアスファ																																																																																																																																																																																																																																					

頁	新：出来形管理基準 (H30. 07)				旧：出来形管理基準 (H29. 02)				改訂内容
	装以外)	(%)	75 μm	±5 以内					ルト量は「舗装設計施工基準」による なお、数値については「アスファルト舗装要綱」による(品質の合格判定値に準ずる) 要綱 P161-165 舗装設計・施工基準 P13 舗装設計施工基準 P58
		アスファルト量 (%)		±0.9 以内					
		平坦性	3m プロファイルメーター：δ 2.4 mm 以内			1 測線/車線 (標準偏差)			

新:10-3 旧:10-3	測定対象		規格値(単位mm)				管理基準	摘要	変更
工種	測定項目	個々の測定値	10 個の測定値の平均 X10	X6	X3				
舗装工(3)	表層 (小粒径ポラスアスファルト混合物)	厚さ	-7 以上	-2 以上			1 箇所/20m		
		幅		-25 以上			1 箇所/20m		
		粒度 (%)	2.36 mm	±12 以内				1~2 回/日	
			75 μm	±5 以内					
		アスファルト量 (%)	±0.9 以内						
		平坦性	3m プロファイルメーター：δ 2.4 mm 以下			1 測線/車線 (標準偏差)			
		現場透水量 (秒/400ml)		8.5 以下				1 箇所/100m	
	すべり抵抗値	BPN ≥ 60					1 箇所/100m		
	グースアスファルト舗装工	厚さ	-9 以上	-3 以上			1 箇所/20m		
		幅		-25 以上			1 箇所/20m		
粒度 (%)		2.36 mm	±12 以内				1~2 回/日		
	75 μm	±5 以内							
アスファルト量 (%)	±0.9 以内					ストレートアスファルト 20/40：印字記録 TLA：空袋検収			
	リュエル流動性						クッカ 1 台当たり 1 回		
舗装工(3)	排水性舗装 (基層工)	幅	-25 以上	-					
		厚さ	-9 以上	-3 以上					
		粒度 (%)	2.36 mm	±12 以内	±8.0 以内	±7.5 以内	±7.0 以内		
			75 μm	±5 以内	±3.5 以内	±3.5 以内	±3.0 以内		
		アスファルト量 (%)	±0.9 以内	±0.55 以内	±0.5 以内	±0.5 以内			
	平坦性	3m プロファイルメーター：δ 2.4 mm 以内・直読式 1.75 以下							
	現場透水量 ml/15sec	900ml 以上	1000ml 以上						
	グースアスファルト舗装工	幅	-25 以上						
		厚さ	-9 以上	-3 以上					

新:10-4 旧:10-4	測定対象		規格値(単位mm)				管理基準	摘要	変更
工種	測定項目	個々の測定値	10 個の測定値の平均 X10	X6	X3				
舗装工(4)	表層 (半たわみ性舗装)	厚さ	-9 以上	-3 以上			1 箇所/20m		
		幅		-25 以上			1 箇所/20m		
		粒度 (%)	2.36 mm	±12 以内				1~2 回/日	
			75 μm	±5 以内					
		アスファルト量 (%)	±0.9 以内						
		フロー値	9~14 秒						
		路面の平坦性	3m プロファイルメーター：δ 2.4 mm 以内			1 測線/車線 (標準偏差)			
舗装工(4)	コンクリート舗装	幅	-25 以上						
		厚さ	-10 以上	-3.5 以上					
	平坦性	3m プロファイルメーター：δ 2.0 mm 以内			手仕上げの場合 平坦性は 2.5mm 以内				
	半たわみ性舗装 表層 基層	総厚	-9 以上	-3 以上					
		表層厚	-7 以上	-2 以上					
	レベリング層厚	-7 以内	-2 以上				グースアスファルトのみ		

頁	新：出来形管理基準 (H30.07)						旧：出来形管理基準 (H29.02)						改訂内容	
		すべり抵抗値 (伸縮継手前後)	BPN60 以上			全伸縮装置			路面の平坦性	3m プロファイルメーター： $\delta$ 2.4mm 以内				
		すべり抵抗値 (上記以外)	DFT $\mu$ 80 $\geq$ 0.35			1箇所/100m			路面の外観	異常の無いこと				
	路肩部	舗装総厚	80 $\pm$ 5mm 以内			1箇所/20m			浸透厚さ	すべて 10mm 以内		半たわみ性舗装のみ		
		勾配	8.5 $\pm$ 1% 以内			1箇所/20m			すべり抵抗値	BPN60 以上		一車線 200m 間隔	III. 舗装施工管理要領 P25 振り子式試験は舗装試験法便覧による P060	
								路肩部	平坦性	道路方向 200m 毎に路肩線	3m 定規で測定したすき間(高本当たり 1箇所、計 4箇所)	偏差)が 5mm 以内		舗装設計施工基準 P59
									舗装総厚	工事区間当り 10個	すべてが 7mm 以内			
								非常駐車帯 セツトバック 部	平坦性	1箇所当り 5箇所	3m 定規で測定したすき間が 5mm 以内			
									舗装総厚	1箇所当り 3個	すべてが 7mm 以内			